夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210
編集兼印刷発行人 吉田甫

事件を翌日の新聞で知った
平事件を証言する大嶺副議長の辯

二十六日午前十時から地裁平支部大法廷で開かれた平事件統一組公判は、鈴木光男氏ら九被告が出廷して開会、検事側申請の同事件分離派被告元小名浜水業労組員平栗好男(三三)、同元呉羽化学労組菅野三春(三三)の両氏の証言あつた後、午後二時から弁護人側申請証人、旧平市会に於いて不信任を喰つた問題の人平市議会副議長大嶺直氏が証人台に立ち大要次のような被告側に有利な証言が行われた。なおこれで四ケ月に亘つて行われた六十名に達する弁護人側申請証人の証言を終了、来月からは書類についての証拠調べと、検事側申請証人でまだ出廷していない五、六名の喚問を行うことになり、二十七日開会予定の公判は取止め、二月八、九、十の三日間開かれることになつた（写真は証人台に立つた大嶺証人）

被告に有利証言
"不穏な感じなど受けない"

証人台に立つた大みね氏は、弁護人の尋問に対し大要次の如き証言を行つた

「平事件発生当日である二十四年六月三十日は地裁平支部に二件の刑事々件があり弁護の職にあつたので出廷、午後四時ころ帰途についた、帰り道は第一小前から通称女坂と呼ぶ小くわ倉神社わきを通り、才槌小路から聚楽館前を通つて帰宅した、空模様は悪かつたが、まだ雨は降つていなかつた。帰途別に変つたこともなかつたしその晩はどこにも出ず家に居たが何事も聞かなかつた。自宅から市署までは五百米、歩いて五、六分かかる。地区とは差向いであり、朝連事務所とも差向いだが、別に何もあつたように感じなかつた」

次いで山田裁判長から"事件当夜どこにも出かけなかつたか"と補充尋問あり"どこにも出なかつた"と答弁あり、更に引続いて

翌日の新聞で初めて知つた

翌朝六時三十分ころ毎日と朝日新聞を見て市署が占領されたと言う記事を見て初めて知り、家族に聞いて見たら、前日の夕刻ころ朝連に皆が集つて労働歌などをうたつていたが、労働運動の何かだろうと気にも止めなかつた

朝連の動きから別に不安を感じたと言うような言葉は家族からも聞かなかつたから、別に不安を感じさせるようなことはなかつたものと思う

と暗に当時の不穏な状勢を否定被告側に有利に証言

矢郷炭礦問題

更に矢郷炭砿問題については

同炭砿の百四十三名の解雇問題については労組から不当解雇問題として相談を受けて居た関係から事情は知つていた、相談を受けたのは五月初旬ころだと思う 会社側から立入禁止処分をされる恐れあると言うことから私は労組に対し書類をもつて裁判所の方に手続を済ませて居いた方がよいと指示した。労組では早速地裁平支部の志村裁判長にこの旨書類でお願いしたと言う、労組の話では志村裁判長は承知したと言つたそうであるが、その後間もなく同砿の処分は口頭弁論も行われず書類だけで会社側の意の通り決定されてしまつた。労組ではこれに対し質問的に志村裁判長に抗議したが、志村裁判長はこの際私にはどうにも出来ないのだと言つたと聞えている。私はこの問題について裁判所のとつた処置に対しては甚だ遺憾であると思つた

との問題については当時その処置に当つた裁判所の不誠意を証言した

裁判所の處置は
甚だ遺憾だつたと供述

二百万圓の種牛
家畜保健所が誇るモウ君

体重二百五十貫、時価二百万円と質、量ともに県下一を誇る種牡牛がおり、品質改良をめざす有畜農家の話題をさらつている

話題の種牡牛は平市家畜衛生保健所飼育のホルスタイン種 カプアナーローヤルプイマンセノア（五才）で昭和二十四年六月六日北海道宇都宮牧場産で一年後の昭和二十六年六月福島県浜通り地区乳牛の品種改良の為百三十万円で売られて来たもの この牛の体重は普通より質、量ともによく特に重量は普通の百五十貫をはるかに越える 平、石城、双葉、田村の一市三郡の乳牛種付はすべて請負い自慢の種牡だけあつてすでに千三百回（これも県下一の）種付け記録を誇り平均十万円（五、六ケ月生）の子牛二百二十三頭、時価二千二十三万円も生んでいる 同所には和洋まぜて三頭いるがこれは産地の岩手県でもあまりない自慢の種牛である（写真はその種牛）

平一小で講演会

平一小では二十八日午前八時半からPTAの授業参観（普通授業とクラブ活動）終つて東京都学校保健衛生会嘱託酒井茂三郎氏の「健母と賢母と題する講演をきく

四倉高校で
新設科の懇談会

四倉高校では本年度（四月以降）より実施される水産科、家庭科の開講にあたり、平以北の各中学校長約二十名を招じて懇談会を開いた

図書コンクール 児童生徒作品展

県教委主催の県下小中学校児童、生徒図画コンクール作品展覧会は二十七、二十八の両日午前九時から午後三時まで優秀作品四百点を出展して平第三小学校で開いている

社教科研究会

石城、平社会科教育研究会では三十日午前十一時から平第一小学校で社会科研究会をひらき、同校六教諭が社会科公開授業を行い終つて東京大学教授勝田守一氏の「今後の社会科教育のあり方」と題する講演をきく

石炭景氣が下り坂
国鉄輸送に現れた減量

石炭景気の下降は昨年より早く二三月ころには夏枯れの前徴が現れるだろうと見られ、早くも常磐地区中、小炭砿の動きは注目されているが

国鉄平営業所管内の十二月と一月の石炭輸送量から見ると十二月は一昨年の四十四万六千七百九十トンから見ると三十六万九百六十八トンで八万五千八百十二トン少く。一月は昨年一月の三十六万八百七十八トンから見ると二十六日現在二十五万六百九十一トンで月末まで三十三万トン輸送するものと仮定しても約三万トンの輸送減となり、昨年同期から見ると輸送量も相当下廻つている

保育協議会

石城保育協議会では二十九日午后一時から内郷町役場会議室に所長主事、主任保ボ会議を開き、二十九年度の予算に関する件、学令前の準備保育について、満了式についてなど密議する なお三十日午后一時から江名町第二保育所に国学院児童研究部員を招き 観察談話委員会並びに講習会を開く

大野土地改良区 総代会開催

大野村千軒平溜池土地改良区では二十六日午前十時から同村公民館に役員約五十名が集り、左記の議案について総代会を開き審議した ▼寄附申込の件▼農林漁業資金借入れの件（冷害対策事業）▼昭和二十八年度千軒平溜池土地改良区歳入歳出追加予算▼理事の選挙執行

常磐労組 中央委員会開く

常磐労組では二十九日午前八時半から同組合本部に第八回中央委員会を開き、新組織参加問題、日鉱合同 常炭連の後任事務局長問題などについて最終的態度を決定する

高坂小校後援會
期待される教育活動

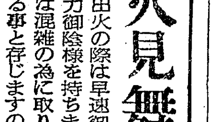
子は親の愛によつて育てられる—この信条に則つて他校にさきがけて旧臘設立をみた内郷高坂小校後援会は町財政窮迫のおり、学校教材教具、教育環境の整備に重点をおき町教委事務局の予算とにらみ合はせて教育の振興を図るべきだと、教育に熱意のある鈴木喜政氏を会長に推挙、副会長に志賀東一、遠藤英雄、沖野幸の三氏を決定して発足学校教育の充実に乗り出し新春早々明るい話題を投げかけている 揃井校長談「学校教育、その成果に大きな期待をかけられている 環境、教具材の充実に重点をおかれまい進される父兄さん達の熱意には感謝にたえない、学校当局としても思う存分児童教育に尽力出来るとともに児童達も明るい気持で登校出来るので喜こんでいる」

天気予報

（明日）北ないし東の風始め晴れのち曇りがちの天気、一時小雪のところもある（海上）多少風波がありますがおそくなつて風波が強まつて来ましよう。

お食事のデパート 出前迅速 不二屋 電八八六 一七五〇

預金と無尽 株式会社 大東相互銀行 平市大町・電110.378


平駅前大通り 電77番 運動具は 大塚へ

ラジオは古山

近火見舞御禮
平市三田小路
一の井
ホーマパチンコ
大塚靴運動具店
レストランバール
玉半

近火見舞御禮
平市三町目
大宝食堂
パチンコギオン
パチンコ銀座
マルサン食堂
玉寿し
石川書店
平市三田小路
平パチンコ
鳥留
蛇の目
梅原米店
大丸大黒屋

出火見舞御禮
二十七日早朝出火の際は早速御馳付け下され有難度う御座居ました 御尽力御陰様を持ちまして大事に至らず消火致しました 其の節は混雑の為に取りまぎれ御見舞を頂き乍から御尊名もれもある事と存じますので略儀乍から紙上もちまして御礼申上げます
平市三田小路 割烹 味郷 江戸川安信

子供オーバー新安値發表（堂々100着！）750円より各種陳列！
★殿方皮手袋（超特価率仕品………450円 婦人用毛手袋………150円、180円、200円★
★大黒屋特選タビ（毎日50足に限り）78円 防寒用各種メリヤス新安値発表★
春の新柄ネクタイ………400円 500円 580円 600円 均一
特四ブロードカツター（防縮加工）………390円 色カツター………450円
皆様の利益を譲る店
大黒屋 平支店

優勝を争うもの 果して何れのチームか (1)

中村・平間驛傳競走

浜三郡スポーツ界の呼物である、恒例の本社並びに石城、双相監鎹連、同高体連共催の、第三回中村、平間百六キロ駅伝競走は既報の如く旧正月四日（二月七日）に十三チームによつて華々しく行われるが、各チーム共、実力伯中、特に今年からは従来最も難コースと言われていた第五区の浪江―熊町間（十四、五キロ）と第六区の熊町―龍田間（十三、七キロ）の区間が、▼浪江―標葉間（六キロ）▼標葉―熊町間（八、五キロ）▼熊町―富岡間（六、三キロ）▼富岡―龍田間（七、四キロ）の四区間に短縮されたゝめ、体力的に弱いと言われる高校生チームも一般と大差ない記録でゴールインするものと予想され、今までの記録六時間十四分二秒を更新されることは確実とみられ、文字通りの接戦を展開するものと多大の興味をもつて期待されている、以下各チームを見てみよう

栄冠を目ざして 〃好間チームの猛練習〃

（好間チーム）昨年度、一昨年度と不幸にして下位にあつたチームであるが、今年は是非優勝のチヤンスを逸すまいと、予選会を開らいてピックアップチームを編成し監督に佐藤吉雄氏を配し、毎日猛練習を続けている

先ず一区に昨年度七区を走つた鈴木君、二区柴田君、三区に昨年度一区でスタートを切つた猪狩君四区、昨年六区の須貝君、五区は昨年度九区の田中君、六区に昨年度三区の芳賀君を配し大体この辺までに上位を獲得し 七区に駒君 八区に昨年度補欠の五十嵐君、九区安斎君、十区佐藤君 十一区には昨年度最高コース五区を走破した児玉君を配して、優勝の地位を確実なものとして、十二区最後のコースを猪狩君を走らせる策戦でおり、サイドコーチの手腕を見せて是非栄冠を勝ち得たいところである

好間チーム
1区―鈴木進、2区―柴田守、3区―猪狩孝雄、4区―ス貝辰雄5区―田中正 6区―芳賀正已、7区駒木澄男、8区―五十嵐明、9区・安斎康造 10区―佐藤昭、11区―児玉秀雄、12区―猪狩秀雄

優勝候補 今年は強い双葉

（オール双葉）

昨年度は一位の常磐炭砿チームに十一分と〇二秒の遅れをとつて惜しい所で第二位となり、栄冠を逃したが本年度こそはと、この機会を心持ちしていたチームである、先ず第一区に原田君、第二区に昨年度一区の浜本君、第三区には昨年度最難コースの六区を走つた石井君を配し、此処でトップに出て郷士双葉郡に入り続いて昨年度一区を走つた渡辺君で少し離し、五区谷島君、六区には昨年度四区の井上君へバトンを渡し、松本君、渡辺（一治）君、佐藤君、此処で再び昨年度五区の福田君で優勝の地位を確実にし、続いて飯矢崎君小野田君で逃げ込みをするこの策戦が効を奏すれば先ず優勝という所だろう。何んといつても本年度優勝候補第一位のチームである（続）

全双葉
1区―原田忠男、2区―浜本正幸、3区―石井武、4区―渡辺千代松、5区―谷島正己、6区―井上幾、7区―松本吟一、8区―渡辺一治、9区―佐藤信男 10区―福田春義、11区―飯矢崎康道、12区―小野田志秋

促進協議會結成

平市外四町村の合併問題

平市と草野、夏井、高久、豊間の合併協議会は二十六日午前十時から地方事務所会議室で開催した結果、合併の具体的な促進を計るため「平市外四ケ町村合併促進協議会」を結成

会長に諸橋平市長、副会長に夏井、草野、高久、豊間の各町村長を選任して取りあいず発足、合併実現のための諸調査、部落毎座談会、青年会婦人会との座談会、印刷物による広報活動などを推進することを申合せた

なお合併推進委員は、各市町村長の外に市町村長及び議会議長の推選した四名の委員から構成することになつている

成人感想文募集

公明選挙連盟、都道府県選管委連合会及び自治町では公明選挙運動の一環として二十九年一月十五日成人の日を期して新たに選挙権を取得した新有権者から次の要項で感想文を募集する

▼標題新有権者として選挙に対する自覚▼二百字詰原稿用紙二十枚以内▼昭和八年一月一日から昭和九年十二月三十一日の間に生れた者▼提出先東京都千代田区霞ケ関自治庁選挙部宛とし、応募者の住所氏名生年月日及び職業明記のこと▼締切二月十五日必着のもの▼入選作は一等二万円（一点）二等一万円（二点）三等五千円（三点）を贈呈する

なお詳細は市選管委に問合せのこと

新酒第一號

譲造元は大童わ

早くも新酒第一号がお目見得二級酒ききんに賑はれているときだけに左党遂をほつとさせた……小名浜町清水屋醸造場では新正月に仕込んだ精酒「清世界」＝二級酒＝二十一石がこのほど検定も終り小名浜町の酒屋さんから売り出された、また平市内の醸造元でも旧正月前までには出荷するため瓶洗いにいそがしい日を送つている、これは平税務署管内に割当られた第一回二千二百五十四石分（昨年は三五〇五石）で第一回清酒を出荷しだい第二回の醸造に入る（写真は検定を受ける新酒と瓶洗いにせはしい市内の醸造元）

優秀な作品揃い

中学校生徒の作品展示会

郡職業家庭科研究協議会主催の中学校生徒作品展示会と県産業教育振興会磐城支会主催の創意工夫展示会は廿四日午前九時から平工高で開らかれ、作品展は三百点、入賞者は次の通り

▼作品展（金賞）、鈴木邦利（植田）蛭田ヨシ子、渡辺君子（山田）小野昭子（渡辺）佐藤清子（江名）奈良婧、村上恵子、小野信子（小名浜）豊竹久良子草野靖夫、富沢洋子、片山三郎（湯本）谷川礼子、松本房子（内郷）木田フク子、大竹二三子（好間）小林孝子（赤井）鈴木君子（藤間）遠藤悦子（豊間）深馬上重男、笠原タカ（草野）深瀬拾夫、長谷川征四郎、遠藤典子（四倉）佐藤千恵子（大野）高萩八重子（錦輪）作田精利（平三中）高橋ミツエ（平一中）小松介助（勿来）▼創意工夫展（銅賞）鈴木国夫（平三中）佐藤常雄（好間）高木征一（植田）▼団体優勝、中学校の部平三中、小学校の部（銅賞）東原広一、鈴木邦男、植野勝次（平二小）

平支部手入れ

全経済会 関係書類など多数押收

地検平支部小池検事外七名は、東京最高検からの指令で、廿七日午前十時市内三十米通りにある「全経済会平出張所」を急襲、外国為替、外国貿易管理法違反容疑で約二時間に亘つて調査、関係帳簿多数を押収した

これは東京本社の伊藤理事長の検挙によつて、全国各支店、出張所を一斉手入れを行つたもので、平出張所は加入者約百七十名、預金額は最高百万円から最低五万円で総額一千七百万円といわれている

大浦村議会

大浦村議会は二十八日午前九時から役場会議室でひらき同村職員の給与に関する条例の一部改正の件予算外義務負担の件、県営治山事業施行の件などについて協議される

内縁の妻に交附

問題の遺族料五十万円

（既報）五十万円の遺族保償費請求から内縁の妻、同居人かで話題になつた田人村石柱柿之沢発電所建設工事場山田組土工加藤久雄さん（三八）の内縁の妻三上キツヘさん（五三）＝赤井村不動堂＝は福島基準局の「内縁の関係は認められないが死亡当時加藤さんの生計を維持していた」と言う判定で二十六日葬祭料も含めた遺族保償費五十万七千円が三上さんに支払れた

死亡当時 生計をみていた

昨年八月三十一日鮫川隧道工事場で作業中落盤のため即死した加藤久雄さんに五十万七千円の遺族保償費が支払れることになり実母にあたる岩手県和賀郡湯田村湯本加藤アサヨさんが請求していたが

久雄さんが死亡してから二ケ月ほどして同居人の三上キツヘさんから「私は加藤さんと内縁の妻の関係にあつたから保償費は私に支払つてほしい」と請求して来た、二人の請求を受けた平労基署では調査を進めていたが加藤さんと三上さんの年令の差からみてはたして内縁の関係にあつたかと言うことに疑問をもち福島労働基準局にうかゞいをたてゝいたが

このほど同局から内縁関係は認められないが「三上さんは加藤さんのために三人の小さい子供を一番大きい子供にあずけ北海道、青森と流浪して来ており加藤さんの生活の一切を維持して来た、一方実母の方は行方不明の捜査願いが出ているので久雄さんの生活維持を認められず」三上さんに支払うことに決まつたもの

三十万圓の置引

洋服屋さんがとんだ御難

名古屋市中村区中村町洋服御商横山鏡雄さん（三四）は二十六日夜常磐線下り札ぽろ行列車に乗車、勿来、平駅間で別の車輌に乗つていた友人の許にゆき帰つてみたところ網棚に置いた筈の、衣類四点、北海道拓殖銀行発行小切手二十万円、帯広銀行約手九万五千七百七十円など総額三十五万円相当を置引され、平鉄道公安室に届出た

大浦農改推進会

大浦村農業改良推進員会では二十九日午前九時から役場に於いて昭和二十九年度麦類確保について協議する

大野中校

東部産業に落札

大野村中学校建築請負入札は二十三日午前十時から同村公民館で挙行、入札の結果平市東部産業株式会社に落札した

一棟（九教室）延坪四百七坪、予算八百六十万円で二月五日着工六月末完成する見込

大野消防分団 ポンプ購入

大野村消防団柳生分団では、この程小型ポンプ十二馬力、一台を三十三万円で購入、部落民から喜ばれている

今暁市内の火事

今朝午前三時廿六分頃市内田町割烹「味郷」江戸川安信さん（五二）方二階から出火。二階座敷の配電線及び壁一坪、畳一畳を焼いたのみで大事に至らず消しとめた

原因はアイロンをかけつぱなしにしていたため、過熱から燃え移つたもので、損害調査中

會員募集中
成田山初詣でに
直通臨時列車で
車内煖房装置…スピーカー設備
2月6日―旧正3日土曜日…出発
2月7日…帰着
当駅発…7時40分
成田着…13時00分
成田発…11時00分
当駅着…16時46分
宗吾神社参拝宿泊…朝護摩修行
募集人員…600名―満員〆切
募集区域…鹿島―大甕
費用概算…1627円
○御申込は最寄駅、日本交通公社平案内所へ会費全額を添へて御早く
主催 国鉄水戸鉄道管理局 日本交通公社

輸出界の王座を占める
ジューキミシン
浜三郡代理店平市五丁目 鈴木ミシン商会 電一〇九八番

にんべん 鰹節 海苔 六角屋

時計は…精工舎とスイス製
万年筆は…K14金ペン附優秀品
御贈答用サツクアリマス
平指定商加盟店
山崎時計店
平市五丁目 電九九一番

胃腸科外科 産婦人科
呼吸器科外科 放射線科
整形外科 〔看護婦募集〕
マツオ医院
院長 松尾正平
副院長 監三郎
放射線科 山下謙有
平市大町 電一五四番

喫茶と洋食
心よい味と香りの店
御商談、御会合に是非御利用の程
レストラン パール
平市田町 電1388番

佐ゝ木 割烹 湖畔